



とうえい

令和5年3月9日
東栄小学校
学校だより第11号

人も花も根っこが大切！

日を追うごとに春も深まり、心華やぐ季節となりました。3月に入ると気候が暖くなり、正門付近で大きく育っているバラにみずみずしい新芽が膨らみ始めています。寒さが続いた冬でもゆっくりと確実にバラは成長しています。ここから大切なのは、膨らんだ新芽が力強く成長して太い芽となり、葉を蓄えてしっかり光合成ができるかどうかです。みずみずしい新芽を支え、成長していく土台となっているのが根っこです。しっかり張られた根っこから水や養分を吸い上げて地上に供給し、その集大成として立派な花を咲かせることができます。



さて、子育てにおいて最も大事なことは何でしょうか？それは、これからの人生を生きていく子どもたちが大きな花を咲かせることのできる土台を作っていくことだと思います。その土台となるのは、しっかりとした根っこが必要です。小学校生活で蓄えていく根っこは、あいさつやそうじ、整理整頓、感謝、責任感、協力など、当たり前なことがきちんとできるとともに、成功や失敗を経験して身に付けた知識や考え方だと思います。これ以外にも人それぞれの根っこがあります。きっと、皆さんには自分だけの根っこがしっかり張られているだろうと思います。自信をもって、自分が目標としていることを成し遂げ、自己実現という大輪の花を自分の力で咲かせてほしいと願っています。私自身も（立派な花が咲くかどうかはさて置き）根っこがしっかり張れているだろうかと自問自答しています。バラが良い花を咲かせることと、人が良い人生を送ることは共通点が多いように思います。

いよいよ3月20日（月）には卒業式、3月24日（金）には修了式を行います。ご家庭でも卒業や進級を前にして一年間を振り返り、お子様の成長と一緒に喜んでいただけたらと思います。子どもたちの成長には一人一人の頑張りや努力、それを支えてくださった多くの人たちの励ましがあつたと思います。子どもたちの成長の中には目に見えないものもあります。「見えぬけれどもある」ものに心をめぐらせ、温かく見守っていきたいと思います。最後になりましたが、一年間保護者及び地域の皆様には、本校の教育活動にご理解とご協力いただきましたことに深く感謝いたします。

～いいところみつけの旅 その11～

手洗い場や階段、廊下、ドアのレールなど、隅々まで心を込めて丁寧にそうじをしている子どもたちがとても多く、毎日感動しています。さらに素晴らしいのは、先生が見ていなくてもよごれている場所を見つけ、そうじをしています。そうじを頑張る東栄小の皆さんは、キラリと輝いています。

(校長 井田 寿)